

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 下校時間の違いによって、部屋を仕切ることもできているので、定員とスペースは適切であると判断しています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | | ○ | | 職員の体調不良が重なるなど、不足してしまうことも考えられるので、現状よりも余裕がもてる配置数を図っていきます。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | | ○ | 自立に向けて、敢えてバリアフリー化の配慮を控えています。但し、事業所の設備等の危険箇所回避は最優先しています。 |
| 業務 改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 参加可能な職員が最も多い日で会議を実施し、参加できない職員に関しては、別途日を設けたり、個別に実施しています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 極力、保護者等の意向等を業務改善につなげています。最も重視しているのは「安全」ですので、全てのご意向を取り入れることは難しいこともあります。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページにて掲載させていただいています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 2018年度中に、第三者による外部評価を実施します。 |
| 適切な 支援の 提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 社内研修のみでなく、社外研修へ積極的に参加できるように機会を確保しています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 学校の担任の先生からの情報や支援に関わった職員からの情報などをもとに、作成しています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | アセスメントシートを使用しています。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 児童発達支援管理責任者を中心に、行っています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 季節毎に変化させて固定はせず、季節感のあるものや新しい活動を積極的に取り入れます。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 子ども達の組み合わせなども考慮し、課題を設定して支援をしています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 子どもにとって、無理のない活動や自立に向けて何ができるのかを思考して作成しています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 支援開始前に必ず実施しています。場合によっては、前日に実施したりしています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | ケース記録作成時や職員の退勤前に情報を共有化しています。 |
| 関係機 関や保 護者 との連 携 | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | ケース記録表や個別支援記録表を用いて記録をとり、支援の検証・改善につなげています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 児童発達支援管理責任者を中心に、行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | | 個別支援計画に沿って個々に合った、また、興味を増やせるような支援を行っています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 主に児童発達支援管理責任者が参画しています。場合によっては、管理者も同席しています。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 月初や月末または年度毎及びお迎え時などに学校と連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 現在は該当する契約者はいません。今後、該当する契約時には、主治医等と連絡体制を整えていきます。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | スムーズな施設での支援に入るため、連携していくことが必要と思っています。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | 現在は該当する契約者はいません。今後、該当する場合には、支援内容等の情報を提供していきます。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 必要なときにすぐ連携し、研修にも参加しています。 |
| 保護者 への説 明責任 等 | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | まだ機会がありません。現在、検討しています。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 管理者が主に参加しています。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | いつも情報を共有化して、同じ方向性の支援につなげています。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 施設での過ごし方の情報提供や困りごとに対する助言などをさせていただき、保護者の対応力の向上を図っています。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約時、変更発生時に説明をさせていただき、ご理解をいただいています。 |
| 非常時 等の対 応 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 時間をかけずにその場で返答させていただいたり、保護者の立場になって助言と支援をさせていただいています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 今後、実施できるように検討していきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | まずは情報などを整理し、時間をかけずに誤解などが生じないように直接お伝えさせていただきます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月のお便り発行や、必要に応じて発信させていただいています。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 個人情報や知りえた情報は、他人へ漏らさず、上司へ報告を徹底しています。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | それぞれに合った、意思の疎通や情報伝達のための配慮をしています。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 今後、実施できるように検討していきます。 |
| 非常時 等の対 応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 有事には適切な対応が行えるよう、常に高い意識で取り組んでいきます。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | | ○ | | 定期的ではないので、しっかりと実施していきます。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 該当資料を用いて、虐待防止に対する研修や対応徹底をしています。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | ○ | 現在は該当する契約者はいません。今後、該当する契約時には、事前に十分に説明し了解を得ていきます。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 保護者の情報だけでなく、医師の指示に基づいて対応しています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 「かもしれない行動」を心掛け、リスクに気付ける人材育成をしていきます。 |